

オイル交換していますか



みなさんは、車のオイル交換時期をご存じでしょうか。車を維持するためには、定期的なオイル交換が必要です。でも「なぜ必要なのか」まで理解している方は、どれくらいいるのでしょうか。ガソリンさえ切らさなければ走るようにも思えますよね。

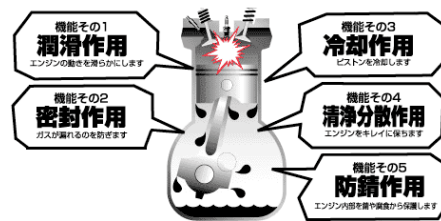
◎なぜ必要なの？—エンジンオイルの主な役割

潤滑：金属同士の摩擦を軽減

冷却：エンジン各部の熱を吸収して冷却

密封：ピストンとシリンダーの隙間を密封

洗浄：エンジンの汚れを吸着・分散



ところで、エンジンオイルの状態の確認をしたことはありますか？エンジンオイルの確認どころかボンネットを開けることも、「自動車学校で習ったきりだなあ」という方も多いと思います。そのため、交換時期を意識しながらディーラーや整備工場などでチェックしてもらいましょう。「そろそろ交換したほうがよさそうです」と指摘された場合は、早めに交換してください。



交換の目安は、車種やオイルの種類によってさまざまです。推奨時期を超えてしまうとパフォーマンスが低下してしまうこともあります。車を購入した際やオイル交換をした際に、次の交換時期が案内され、車体にシールを貼ってもらったりすることがあると思いますので、その時期を確認しておいてください。

また、気温や湿度の差が激しい場所、ほこりや砂が舞う場所など厳しい使用環境では早めの交換が必要です。

めったに乗らない車でも、エンジンオイルは空気に触れているだけで劣化していきます。エンジンを稼働させなくても劣化は進むため、6か月、長くても1年を交換時期の目安と考えましょう。



オイル交換は、車を安心して乗り続けるために重要です。車検まで交換を行わずに放置してしまうと、“ある日突然車が動かない”なんてことになるかもしれません。適切な時期にオイル交換をしてくださいね。

